

科目担当者氏名		科目担当者連絡先 (メールアドレス)	
(ふりがな)	おおおか えみ 大岡 栄美	[REDACTED]	
連絡責任者氏名		科目設置機関名	
(ふりがな)	きむ みよんす 金 明秀	関西学院大学 社会学部	
授業科目名	科目認定番号	受講者数	
社会調査実習 I	KS Ga - 170703 - 0	19	

## I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：社会調査の設計・立案から実施、ヒアリングで得られた質的データの分析、報告書の作成まで、社会調査に関する一連の実践を学生中心に行った。調査フィールドである西宮市卸売市場では、秋のおおろい祭りでお店をしながら、来場者アンケート(95名)を実施した。また大学生協同組合での聞き取り、学生食堂におけるアンケート調査(48名)も実施した。西宮市役所、事業者向けの報告会を1月末に実施し、調査結果をフィールドに還元できた。現実の社会課題をテーマとし、行政や事業者と関わりながら調査・政策提言を実施できたことで、学生もやりがいをもってプロジェクトに取り組むことができた。

## II. 調査の企画・設計 (デザイン)

1. 調査のテーマ/領域：西宮市をフィールドに「西宮市地方卸売市場」を地域資源として活用することで、個人化が進む時代における地域活性化策を考えることを研究課題とする。特に、市場の新市場への移行に伴う新たなビジネス提案をすることで、どのような地域振興につながるかを、ローカルビジネスの観点から調査する。
2. 調査の内容/概要：卸売市場事業者を対象としたヒアリングによる新ビジネスの可能性の調査、卸売市場利用者としての「市民」へのアンケート調査、大学でのビジネス展開につながる学生のニーズ調査
3. 調査の範囲/対象 (量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入)：同フィールドでの調査2日目として、卸売市場において8つの事業者に聞き取りを行った(昨年度ヒアリングを実施できなかった事業者対象)。また、大学生協同組合での聞き取り、大学学生食堂を利用する学生への聞き取り(48名)、祭り来場者(市民)へのアンケート95名を実施。
4. 主な調査項目：卸売市場移転後の展望、大学生との協働による事業展開の可能性(市場事業者)：食堂におけるサラダバーの利用頻度、食堂への要望(学生)、西宮卸売市場限定商品としてどのようなものがほしいか(市民)

## III. データ収集の方法と結果

5. データ収集(現地調査)の方法：6名の調査員が、インタビュアー、書記、写真係に分かれ、聞き取りを行った。市場来場者アンケートについては、お祭り来場者に、「市場への要望やビジネスの可能性」についてのアンケートを実施した。学生ヒアリングについては、大学生協同組合に許可を申請し、食堂を利用する学生にランダムにヒアリングを実施した。
6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：西宮市卸売市場ヒアリング調査：2017年6月に8事業者にヒアリング実施。大学生協同組合担当者ヒアリング・2017年10月・11月の計2回実施、来場者アンケート：95名・10月実施、学生ヒアリング2017年11月実施・調査員6名
7. 収集したデータの量と質への評価(量的調査の場合は有効回収票数及び回収率を必ず記入)：事業者アンケートについては昨年度の調査協力先との重複を避ける目的で8事業者のとどまり、数的には十分なものとはいえなかった。祭り来場者アンケートについては、幅広い客層から、質的にユニークな意見が聞き取れた。

## IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析/解釈の方法：ヒアリング調査・アンケート調査については、内容を質的に分析し、課題の割り出しとそれを踏まえた政策提言に活用した。
9. 調査の成果(調査から得られた主な知見など)：若者の野菜・果物の消費が減少していることへの危機感が事業者からの聞き取りで明らかになり、それを踏まえて、大学生協食堂での学生の野菜・果物の消費量アップにつなげるローカルビジネスの提案につなげた。学生側のニーズと事業者側のニーズ、大学の魅力向上など、ローカルビジネスによる新たな地域資源の開発につながるビジネスの可能性があることがわかり、市場関係者への報告でも好意的に受け止められた。
10. 報告書刊行の予定と概要：報告書は2017年度1月末に刊行し、1月には調査フィールドの関係者に配布を行い、報告会も実施した。

<記入上の注意点> 1. 調査のテーマ毎に用紙を替えて(3つのテーマを立てて実施した場合は合計3枚に渡って)ご記入下さい。

2. 最上部の\*印の箇所には数字を(\*/\*)には、報告書が複数枚になる場合のみ、3枚中の1枚目なら1/3とご記入下さい。

3. 全ての項目について具体的にご記入下さい。但し、1テーマ毎に印刷が必ずA4サイズ1枚に収まるようにして下さい。フォントサイズは変えず(設定してある通りにして)、項目毎に分量に応じて「行の高さ」を変えることで調整していただけましたら幸いです。

4. 報告書はウェブ上で公開する予定です。また、調査実習情報をDB化することも検討しています。ご承知置きの上、ご記入下さい。